

教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価の結果報告書

令和3年度（令和2年度対象）

令和3年9月

坂東市教育委員会

1 趣旨

本市では、坂東市総合計画「ばんどう未来ビジョン」の中で、「ひとづくり」として「教育のまち」づくりを教育目標に掲げ、各種の施策・事務・事業に取り組んでいるところです。

教育委員会は、教育に関する事務の管理及び執行状況について、外部の知見を活用して点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を市議会に提出するとともに、毎年公表しています。

こうしたことから、坂東市教育委員会が市民の皆様への説明責任を果たし、信頼される開かれた教育行政を推進するとともに、教育行政の質の向上と効率化を図るため、教育委員会事務の点検評価を実施しましたので、その結果を報告するものです。

2 点検評価の対象

点検評価の対象は、令和2年度に坂東市教育委員会が行ってきた42項目の主要事務事業です。

3 点検評価の方法

- (1) 点検評価に当たっては、「坂東市教育委員会事務点検及び評価実施要綱」の規定に基づき、当該事務の目的や事務化の狙いなどを考慮して総合評価を行い、今後の対応方向を示しました。
- (2) 点検評価の客観性を確保するため、2人の事務点検評価委員から様々なご意見をいただきました。

4 点検結果

点検及び評価結果一覧表のとおり

5 坂東市事務点検評価委員の意見

(1) 防犯・交通安全

学校安全巡回業務

- ・講習等により学校安全巡回員の人材育成を図り、子どもたちの安全確保と教職員の負担軽減に努めていただきたい。

通学用ヘルメット支給事業

- ・登下校時に児童・生徒が被害に遭う交通事故が全国的に後を絶たない現状であり、ヘルメットの着用等により安全確保に努めていただきたい。

(2) 地域文化継承

文化財保護事業 埋蔵文化財調査事務

- ・文化財に精通した専門家を確保し、保護及び保存に努めるとともに、それらの周知や学習の機会を図っていただきたい。

逆井城跡公園管理

- ・史跡公園として適切な管理を行い、文化財として、また観光資源として利活用に努めていただきたい。

(3) 芸術・文化

坂東郷土館ミュージズ管理運営事業

- ・郷土の歴史や文化財、美術作品、資料などの調査、研究を進めるとともに、設備の計画的な維持管理に努め、貴重な観光資源としての企画展を開催することで、引き続き全国に資料館の魅力を発信していただきたい。

文化振興事業団運営事業

- ・新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、多種多様な芸術文化事業の開催と文化芸術団体の育成に努めていただきたい。

(4) 幼児教育

幼稚園施設管理業務 幼稚園施設整備事業

- ・学校施設長寿命化計画に準拠し、計画的かつ総合的に施設管理するよう努めていただきたい。

(5) 学校教育

通学バス運行業務

- ・学校等の統廃合により、遠距離通学となった児童・生徒の利便性の向上や路線バスの廃線による通学時の安全確保の観点から運行の継続に努めていただきたい。

学校図書購入事務

- ・学校図書館図書標準冊数の基準を満たせるよう、不足分を勘案した予算配当に努め、各校へ公平な図書の充実を図っていただきたい。

学校教材購入事務

- ・新しい指導要領に対応するよう予算確保に努め、引き続き計画的な整備に努めていただきたい。

介助補助員配置事業

- ・学校における障害児の安全確保と教職員の負担軽減の観点からも、必要な人員の確保に努めていただきたい。

要保護・準要保護児童生徒就学援助業務

- ・管理システム導入により効率化が図れたが、コロナ禍においては生活に困窮する世帯の更なる増加が予想されるため、多種多様な方法での周知に一層の努力をしていただきたい。

小中学校施設管理業務 小中学校施設整備事業

- ・市内学校施設については老朽化が進んでおり、児童・生徒の安全確保のため、学校施設や設備の計画的かつ細やかな点検・補修に努めていただきたい。

大規模改造事業

- ・学校施設は教育の場のみならず、災害時の避難場所であることから、老朽化対策に努め、災害時の利活用も想定し改修工事を進めてもらいたい。

学校保健業務

- ・特に当面はコロナ対策に重点を置いた活動を積極的に行い、児童・生徒等の健康増進に努めていただきたい。

学校給食センター運営

- ・施設の老朽化に伴い、長寿命化を含めた新たな運営方法を検討していただきたい。また、保護者への食育の推進に努めていただきたい。

家庭教育学級

- ・コロナ禍においては、書面や動画の配信等により家庭教育学級に係る学習機会の確保に努め、学習内容の見直し等を図り、実りある家庭教育学級を計画していただきたい。

訪問型家庭教育支援事業

- ・支援員の資質の向上及び確保を促進し、更なる不登校の児童・生徒に苦慮する家庭への支援に努めていただきたい。

教職員等人権教育研修会

- ・紙面やICT等の活用により、幅広い対象者への啓発に努めていただきたい。

外国語指導助手配置事業

- ・ALTとのミーティングにより、業務内容の共通理解を図ることで、担任とALTとの役割を明確にし、ALTのスキルの有効活用に努めていただきたい。

適応指導教室運営

- ・猿島中学校区に設置できるよう、引き続き指導者及び場所の確保に努めていただきたい。

TT特別配置事業

- ・引き続き非常勤講師の確保に努め、児童・生徒の学力向上を図っていただきたい。

(6) 青少年健全育成

放課後子ども教室事業

- ・子どもの安全な居場所づくりのため見直しを図り、協力者の確保に努め、より公平なサービス提供に努めていただきたい。

青少年センター業務

- ・社会情勢の変化に応じて、更なる活動内容の見直しを図り、青少年の健全育成と非行防止に努めていただきたい。

青少年育成団体支援業務

- ・計画的な業務の見直しを図り、事務局として団体への支援体制を向上させ、子どもの相談を受けやすい環境づくりに努めていただきたい。

青少年の健全育成業務

- ・高校生会については会員が減少しているが、社会参加意識の醸成を図ることで人員を確保し、主体的で魅力ある活動に努めていただきたい。

教育相談事業

- ・相談のしやすい休日や夜間の相談体制を整えていただきたい。すぐに対応が難しいのであれば、茨城県などの関係機関の相談先も一緒に広報していただきたい。

(7) 生涯学習

作品展開催業務

- ・生涯学習の成果を発表する良い機会であり、積極的に要望などを取り入れ工夫を凝らしながら継続していただきたい。

公民館講座

- ・新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、特に若い世代のニーズなど、多様なニーズに合わせた講座などを取り入れてもらいたい。

公民館まつり

- ・公民館講座修了後の自主グループや公民館を活動の拠点とする団体における学習成果の貴重な発表の場であり、引き続き継続していただきたい。

学校図書館支援センター推進事業

- ・図書管理システムを導入するなど業務の改善に努め、図書管理の効率化と利便性向上に努めていただきたい。

図書館資料購入事務

- ・特にコロナ禍においては有効な対策手段と成り得る電子書籍の導入も含め、
図書館の収集に努めるとともに、他市の図書館等との連携による図書館の提供に
努めていただきたい。

図書館催事事業

- ・企画の充実を図り読書活動の推進を図ることで、市民が親しみやすく利用
しやすい図書館を目指し、引き続き催事の開催に努めていただきたい。

(8) スポーツ・レクリエーション

坂東市体育協会運営

- ・市民のスポーツの普及及び推進に非常に大きな役割を果たしている。引き
続き加盟団体が主体的に運営できるよう積極的に取り組んでいただきたい。

屋内体育施設整備事業 屋外体育施設整備事業

- ・利用者が安全・安心に利用できるよう、施設及び設備の維持管理に努めて
いただきたい。

屋内体育施設管理業務 屋外体育施設管理業務

- ・引き続き利用者が利用しやすい施設環境の維持に努めていただきたい。